

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成18年6月26日

化学物質等のコード : 0173-5331

化学物質等の名称 : アルミニウムエトキシド

2.危険有害性の要約

分類の名称;可燃性固体  
危険性;酸化剤と混合した物は加熱,衝撃,摩擦で着火する.  
有害性;吸入または飲み込んだ場合有害である.眼,皮膚,粘膜に接触すると刺激作用がある.長期暴露により不快感,吐き気,頭痛などの症状を起こすことがある.  
環境影響;-----

3.組成、成分情報

化学名 アルミニウムエトキシド  
含有量 15.8 ~ 16.8%(Alとして)  
化学式・分子量  $Al(OEt)_3 = 162.16$   
化審法公示番号 2-2388  
CAS No. 555-75-9

4.応急処置

目に入った場合;直ちに多量の水で15分以上洗い流す.直ちに医師の手当を受ける.  
皮膚に付いた場合;多量の水で石鹸を用いて洗う.炎症を生じた時は医師の手当を受ける.  
吸入した場合;新鮮な空気の場所に移し,安静保温に努める.以上があれば医師の手当を受ける.  
誤飲した場合;多量の水又は食塩水を飲ませて吐かせ,直ちに医師の手当を受ける.意識がない場合には,口から何も与えてはしない.

5.火災時の処置

消火方法;火元への燃焼源を断ち,消火剤を使用して消火する.移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す.移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する.消火作業は風上から行い,場合によっては呼吸保護具を着用する.  
消火剤;粉末,二酸化炭素,泡(アルコール泡),水,乾燥砂

6.漏出時の措置

火気厳禁とし,できるだけ掃き集め空容器に回収し,そのあとを多量の水を用いて洗い流す.作業の際には必ず保護具を着用する.風下で作業をしない.この場合,濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する.

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・火気厳禁とし,高温物,スパークを避け,水,強酸化剤との接触をさける.
- ・吸い込んだり,目,皮膚および衣類に触れないように,適切な保護具を着用する.
- ・取扱い場所には局所排気装置を設置する.使用後は容器を密封する.
- ・漏れ,飛散しないようにし,粉塵を発生させない.
- ・静電気対策を行い,作業衣,作業靴は導電性のものを用いる.
- ・容器を転倒させ,落下させ,衝撃を加え,または引きずる等の粗暴な扱いをしない.

保管

- ・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし,機器類はすべて接地する.
- ・容器は直射日光を避け,乾燥した冷暗所に貯蔵し,密閉して,空気との接触を避ける.
- ・その他 労働安全衛生法,消防法などの法令に定めるところに従う.

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準 ; -----

許容濃度 日本産業衛生学会勧告値; -----  
ACGIH (TLV); TWA 2mg(Al)/m<sup>3</sup>  
OSHA (PEL); -----

#### 設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化,または局所排気装置を設置する。  
・取扱い場所の近くに安全シャワー,手洗い,洗眼設備を設け,その位置を明瞭に表示する。

#### 保護具

防塵マスク, 空気呼吸器, 保護眼鏡, 保護手袋, 保護衣, 保護長靴

---

### 9.物理的及び化学的性質

外観 白～うすい黄色、結晶～結晶性粉末  
蒸気密度 データなし  
臭気 データなし  
蒸気圧 データなし  
沸点 320  
比重 データなし  
融点 154～159  
溶解度 水で加水分解。キシレン、クロロベンゼン、その他高沸点溶媒に加熱時わずかに溶ける。

---

### 10.安定性及び反応性

引火点 データなし 爆発範囲 データなし  
発火点 データなし 安定性・反応性 安定。

---

### 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒性  
急性毒性 データなし  
亜急性毒性 データなし  
慢性毒性 データなし  
刺激性(皮膚、眼) : データなし  
感受性 : データなし  
変異原性 : データなし  
変異原性(微生物、染色体異常): データなし  
皮膚腐蝕性 : データなし  
がん原性 : データなし  
生殖毒性 : データなし  
催奇形性 : データなし  
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし  
その他 : データなし  
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)  
: データなし

---

### 12.環境影響情報

魚毒性 データなし  
分配係数 データなし

---

### 13.廃棄上の注意

焼却法  
・スクラバーを具備した焼却炉の火室で焼却する。

---

### 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)  
輸送に関する国際規制  
陸上輸送 : データなし  
海上輸送 : データなし  
航空輸送 : データなし  
国連分類番号 : クラス 4.1 (可燃性固体 PG2 )  
国連番号 : 1325

---

### 15.適用法令

労働安全衛生法 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物  
No.37  
消防法 危険物第二類 引火性固体 危険等級3  
危険物船舶運送及び貯蔵規則 可燃性固体(その他の可燃性固体)

---

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。